

事務事業事後評価表

<基本情報>

事務事業の名称 【1】	財政運営の公表業務		所管課 【2】	財政課
			評価者(担当者)	作本 由佳
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑥みんなで進める協働のまちづくり		
	主要施策(節)	(4)情報公開の推進		
	施策区分	(3)行政情報発信の充実		
	(市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域	<input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域	<input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約	<input type="checkbox"/> 新市建設計画【	年度予定 : 金額 千円】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【	地方自治法、財政事情の公表に関する条例		
	<input type="checkbox"/> その他の計画【	】 <input type="checkbox"/> 該当なし		
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業	<input type="checkbox"/> 義務的業務	<input type="checkbox"/> 建設・整備事業	<input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務	<input type="checkbox"/> 計画等の策定事務		
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			】 款 - 項 - 目 - 細目 -

<事務事業の目的>

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	財政の動向及び市長の財政方針を明らかにすることで、市民に分かりやすい行政の推進に努めることが求められている。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	本市の財政事情及び当初予算編成時の事業内容を分かりやすく伝え、予算への理解と関心を高める。

<事務事業の概要>

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度																	
	【 年度】	【 H17 年度から】	【 年度～ 年度まで】																	
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国	<input type="checkbox"/> 県	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【																	
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【																	
事務事業の具体的内容 【14】	①財政事情の公表業務⇒法令に基づく公表を行うこととなり、決算・予算編成については広報及びHPでの公表を行っている。執行状況はHPのみ公表。 ②市民に分かりやすい予算書の導入業務⇒総合計画の体系に沿った事業別の概要説明、予算額を記載した「市民に分かりやすい予算書」を作成し配布及びHPで公開している。																			
	<table border="1"> <tr> <td colspan="3">事務事業を構成する細事業 【15】</td> </tr> <tr> <td>①</td> <td colspan="2">財政事情の公表業務</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td colspan="2">市民に分かりやすい予算書の導入業務</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>④</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>			事務事業を構成する細事業 【15】			①	財政事情の公表業務		②	市民に分かりやすい予算書の導入業務		③			④			⑤	
事務事業を構成する細事業 【15】																				
①	財政事情の公表業務																			
②	市民に分かりやすい予算書の導入業務																			
③																				
④																				
⑤																				

<事務事業実施に係るコスト>

			H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源					
	【16】 小計		0	0	0	0	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0	
職人員の費	職員人工数		0.70	0.70	0.50	0.50	
	職員の年間平均給与額(千円)		5,610	5,424	5,424	5,424	
	【17】 小計		3,927	3,797	2,712	2,712	
合計			3,927	3,797	2,712	2,712	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 財政事情の公表業務	広報・HPで公表	公表回数	回	11	10	8	8
② 市民に分かりやすい予算書の導入業務	HPで公表	公表回数	回	1	1	1	1
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	
1 HPの財政情報閲覧件数	HPの財政情報閲覧件数	件	6,500 3,982	6,500 4,366	7,500 5,145	6,000
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市民にとって、市の財政事情や当初予算の事業内容などを知る機会が失われる。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	HPの財政情報について、トップページから探しやすくすることで成果を上げる余地がある。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	分かりやすい予算書の構成について見直す余地がある。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	<p>分かりやすい予算書は本市の予算の概要を広く市民に伝えるために重要な手段であるが、予算説明の構成等を抜本的に見直し、より市民に分かりやすい構成にする必要があると考える。現在総合計画に基づき事業費を抜粋しているが、予算書の細目ごとに掲載する等の方法を検討する。また、HPの掲載の仕方の見直しにより、より多くの方に財政情報を目にしてもらう機会を増やす。</p>
昨年からの見直し・改善状況【32】	<p>分かりやすい予算書は26年度当初予算分まで総合計画に準じた順番で構成していたが、27年度当初予算分からは予算書の款項目順とした。</p>

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	<p>市民へ本市の財政事情や予算の概要をわかりやすく広く伝えるため、HPに掲載する財政情報をより簡単に検索できるように工夫するとともに、分かりやすい予算書作成についても、予算書と照らし合わせて見やすい項目ごとの記載を基本に検討していく必要がある。</p>	評価責任者 小山 真二
------------------	---	----------------